

汚染廃棄物処理の状況

保管物	保管量	現状・課題等
-----	-----	--------

【一般廃棄物】

一般廃棄物課(5月末現在)

焼却灰 (一般廃棄物)	約46,000 ^ト	・一時保管中 ・埋立可能な8,000Bq/kg以下であっても、最終処分先の確保が困難
し尿汚泥	516 ^ト	・一時保管中 ・埋立可能な8,000Bq/kg以下であっても、最終処分先の確保が困難

環境保全農業課(7月31日現在)

稲わら(畜産農家以外)・牧草	131.4 ^ト (全量については調査中)	・131.4 ^ト は農業系汚染廃棄物処理事業により、一時保管中のもの ・農業系汚染廃棄物処理事業による処理を推進中
もみ殻堆肥	43 ^ト (全量については調査中)	・43 ^ト は農業系汚染廃棄物処理事業により、一時保管中のもの ・農業系汚染廃棄物処理事業による処理を推進中
果樹剪定枝	調査中	・除染事業又は農業系汚染廃棄物処理事業による処理を検討中

畜産課(4月末現在)

稲わら (畜産農家)	1,177 ^ト	・シート等により被覆して、一時隔離保管を継続 ・焼却等の処分先の確保が課題 ・農業系汚染廃棄物処理事業による処理を進行中
---------------	--------------------	--

林業振興課(5月末現在)

ほだ木・薪等	約13,000 ^{m³} (推定)	・汚染したほだ木の搬出場所がないため、新たなほだ木によるきのこ生産に支障をきたす ・焼却等の処分先が明らかになるまで一時保管
--------	--	---

農村基盤整備課(8月17日現在)

汚泥・汚泥堆肥	267 ^{m³}	・汚泥肥料、原料汚泥の暫定基準値を超えており使用できない。8,000Bq/kg以下であっても最終処分先の確保が困難な状況のため、一時保管している
---------	------------------------------	--

技術管理課(8月10日現在)

刈草・伐木・剪定枝・流木	33 ^ト + 985 ^{m³}	・焼却施設での引き受けが不可となっている ・搬出先が決まっていない
刈草・伐木	(伐採面積)159,500 ^{m²}	・堆肥化業者から受け入れされないため、一時保管している

※工事により発生した木くずは産業廃棄物

【産業廃棄物】

産業廃棄物課(7月、8月現在)

焼却灰 (産業廃棄物)	1,343 ^{m³}	・8,000Bq/kg以下については、一部処分が進んでいるが、最終処分先の確保が困難なため、一時保管中のものが多い
----------------	--------------------------------	---

食品生活衛生課(7月9日現在)

浄水発生土	7,415.4 ^ト	・1,000Bq/kg以下については、一部処分が進んでいるが、最終処分先の確保が困難なため、一時保管中のものが多い
-------	----------------------	---

林業振興課(5月末現在)

パーク	約34,000 ^ト (推定)	・取引先から受け入れを止められ処理が停滞しているため、製材工場等の操業に支障をきたす ・再利用や焼却等の処分先が明らかになるまで一時保管
-----	---------------------------	---

環境保全農業課(7月31日現在)

牛ふん堆肥	4,438 ^ト (全量については調査中)	・4,438 ^ト は農業系汚染廃棄物処理事業により、一時保管中のもの ・農業系汚染廃棄物処理事業による処理を推進中
-------	------------------------------------	---

汚染廃棄物処理の状況

保管物	保管量	現状・課題等
-----	-----	--------

下水道課(7月6日現在)

下水汚泥等	約47,000 ^ト	<ul style="list-style-type: none"> ・保管場所の確保、臭気対策が課題 ・一部の濃度の低い汚泥については、堆肥原料として搬出 ・処分方法について検討中
-------	----------------------	--

技術管理課(8月10日現在)

アスファルト・コンクリートがら	55 ^{m³}	<ul style="list-style-type: none"> ・線量が低くても引取先がないため一時保管中
-----------------	-----------------------------	---

工業用水道課(5月24日現在)

浄水汚泥(工水)	1,260 ^ト	<ul style="list-style-type: none"> ・天日乾燥処理中 ・搬出先の確保が課題
----------	--------------------	--

技術管理課(8月10日現在)

発生土	1,338 ^{m³}	<ul style="list-style-type: none"> ・搬出先が決まっていない ・保管に際しての地元の合意形成が困難な状況
-----	--------------------------------	---

○ 今後の対応

- 1 再生利用の推進 セメント原料、堆肥化原料、サーマルリサイクル など
- 2 最終処分先の確保